

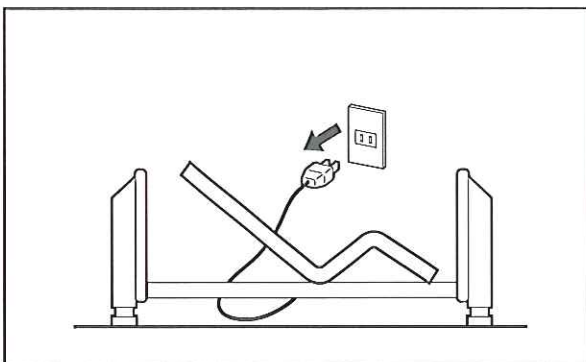
## 停電などで動かなくなった場合の対応について

停電やベッドの故障で、背・ひざが上がった状態やかかとが上がった状態になり、リモコンで動かせなくなった場合は、次の方法で下げることができます。

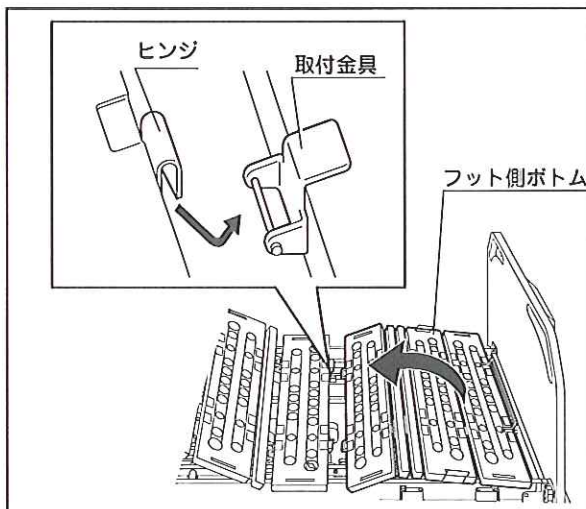
### お願い

- 寝ている方を安全な場所に移してください。
- 作業は必ず2人以上で行ってください。
- 作業が終わっても、通常使用の状態に戻すまでは、電源プラグをコンセントから抜いたままにしてください。

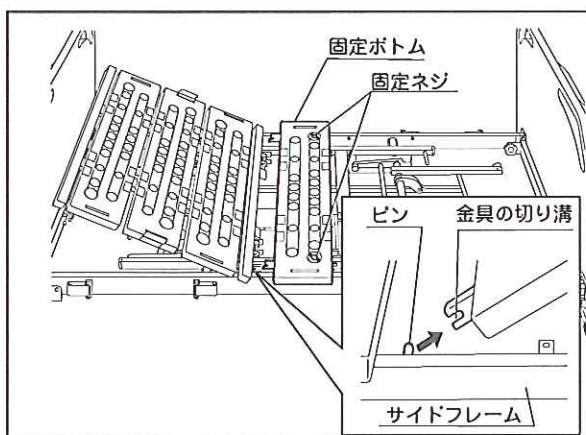
### 1 背・ひざが上がった状態の場合



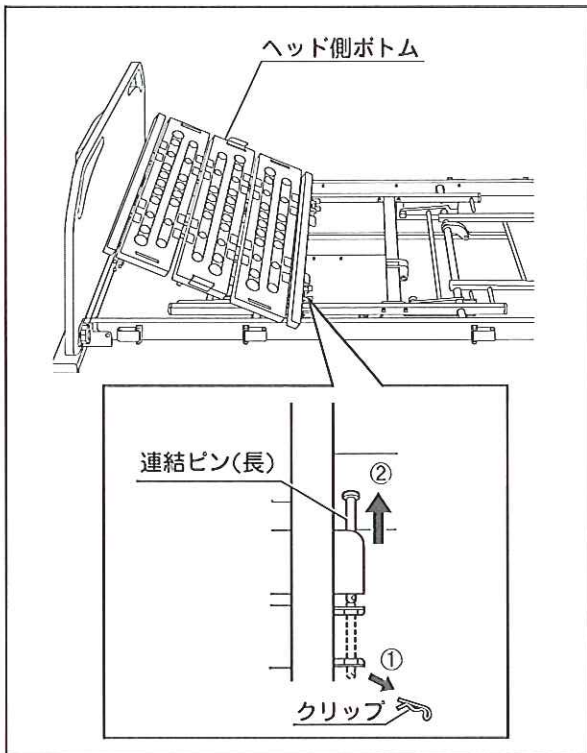
1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 寝ている人やベッドの上にあるものを全て下ろす。



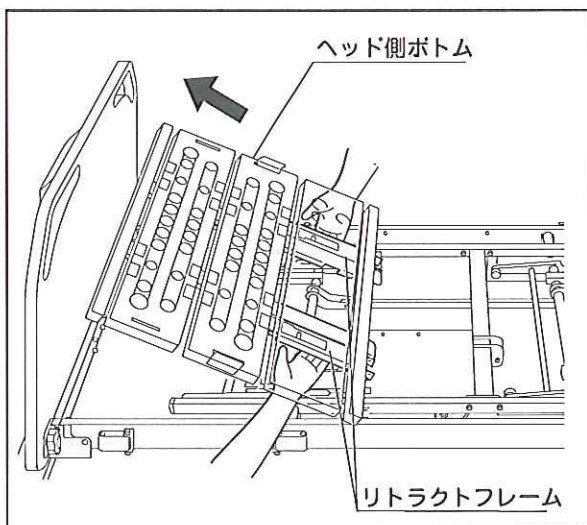
3. フット側ボトムを斜め上に起こして、取付金具をヒンジから外し（2ヵ所）、フット側ボトムを外す。



4. 固定ボトムの固定ネジ（2ヵ所）をゆるめる。
5. 固定ボトムを斜め上方向に起こし、サイドフレームのピンから金具の切り溝を抜き、固定ボトムを外す。



6. ヘッド側ボトムの連結ピン(長)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(長)を抜く(図②)。(2カ所)



7. ヘッド側ボトムを矢印方向にずらして取り外す。

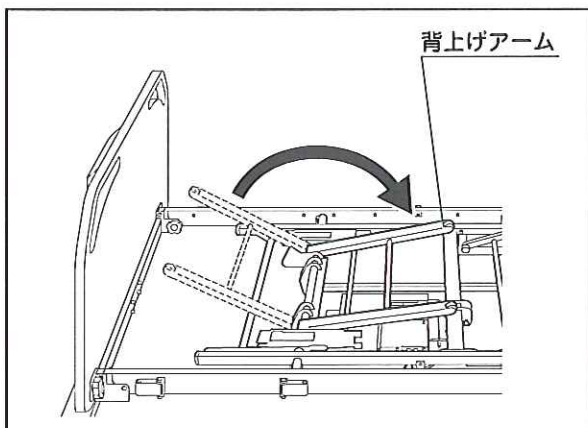
**お願い**

ヘッド側ボトムを外すと、リトラクトフレームが落ちるので、1人がリトラクトフレームを支え、もう1人がヘッド側ボトムを取り外す作業を行ってください。

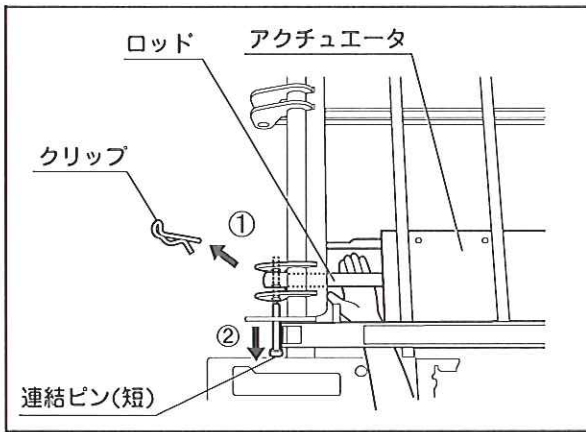
8. リトラクトフレームを下ろす。

**お願い**

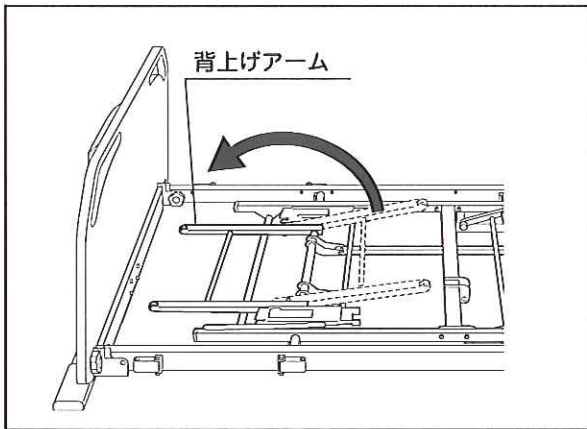
リトラクトフレームに手をはさまないように注意してください。



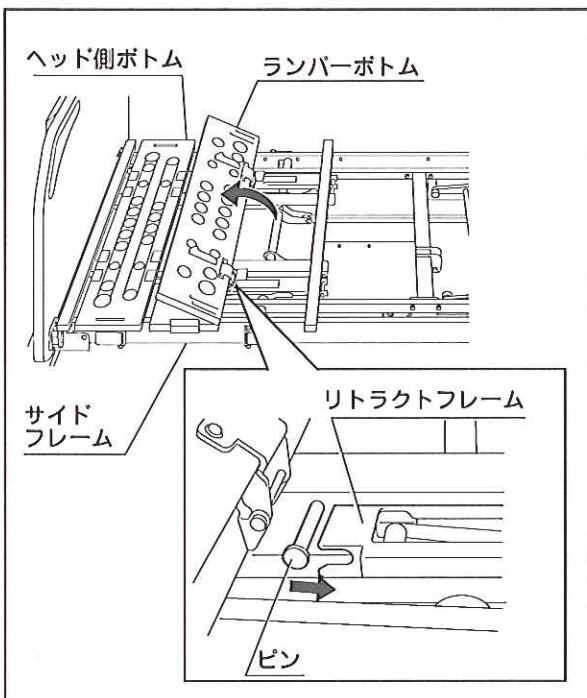
9. 背上げアームをフット側に倒す。



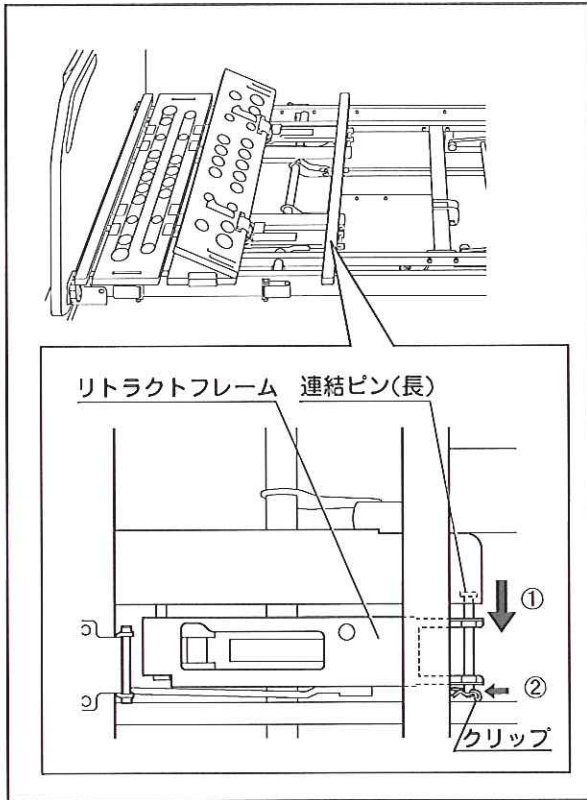
- 10.** 1人がアクチュエータのロッドを支えた状態で、もう1人が背上げアームの連結ピン(短)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(短)を抜いて(図②)ロッドを外す。



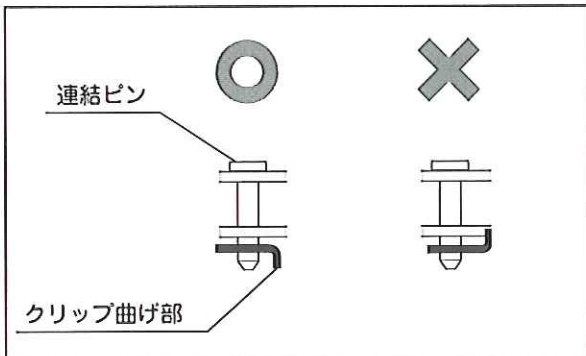
- 11.** 背上げアームをヘッド側に倒し、水平にする。



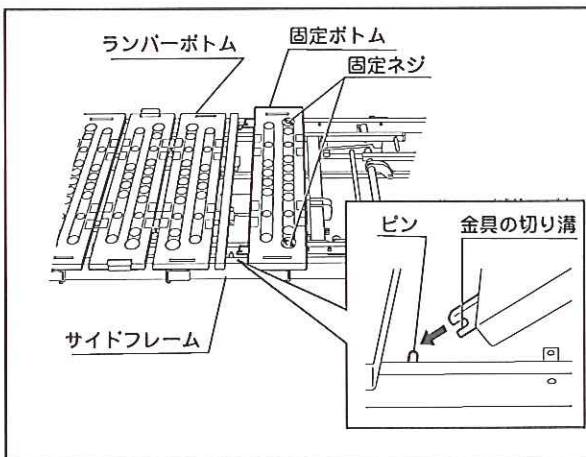
- 12.** ヘッド側ボトムをサイドフレームの上に置く。
- 13.** ランバーボトムを開き、ヘッド側ボトムのピンをリトラクトフレームに差し込む。(2カ所)



14. 手順6で抜いた連結ピン(長)をリトラクトフレームに差し込み(図①)、クリップを連結ピン(長)に差し込む(図②)。(2カ所)



※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向(外側)に向けてください。

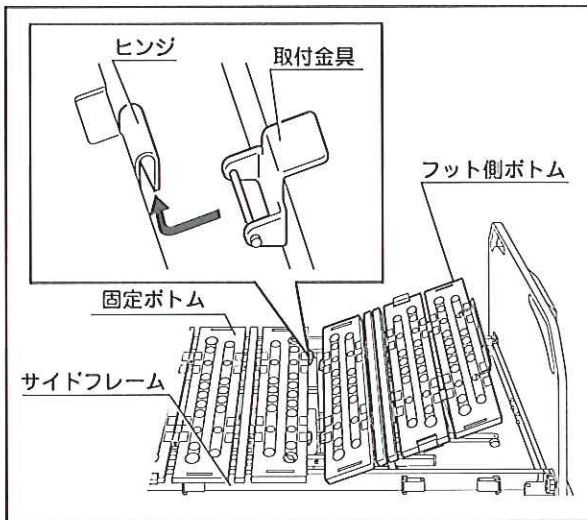


15. ランバーボトムを閉じる。

16. 固定ボトムの金具の切り溝をサイドフレームのピンに合わせて差し込み、固定ボトムをサイドフレームの上に置く。

17. 固定ボトムの固定ネジ(2カ所)を締め付ける。



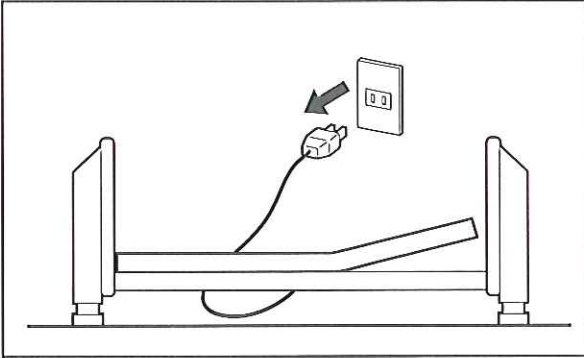


**18.** フット側ボトムを斜めに持ち、取付金具を固定ボトムのヒンジに引っ掛け、サイドフレームの上に置く。

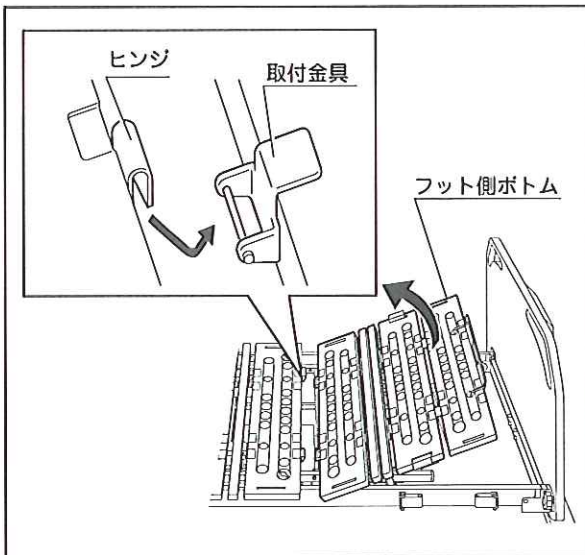
**お願い**

- 作業が終わっても、通常使用の状態に戻すまでは、電源プラグをコンセントから抜いたままにしてください。

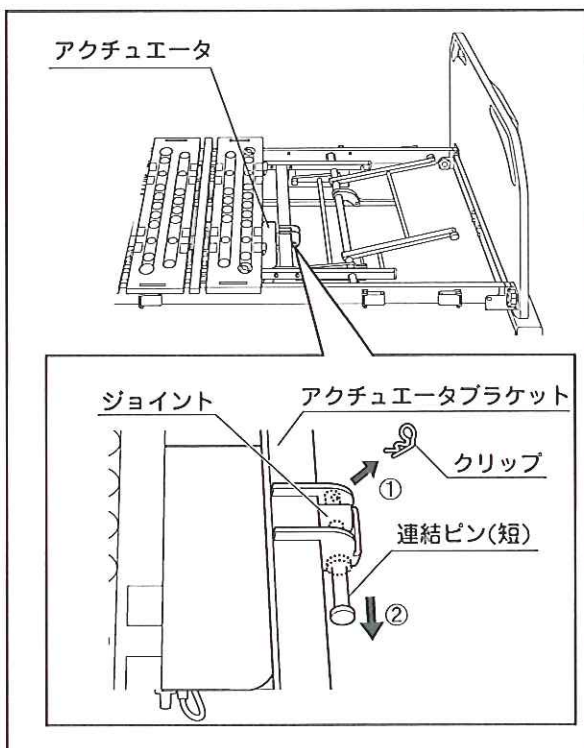
## 2 かか上が上がった状態の場合



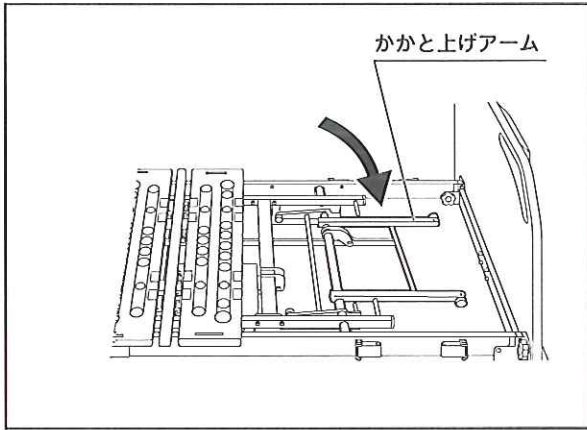
1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。



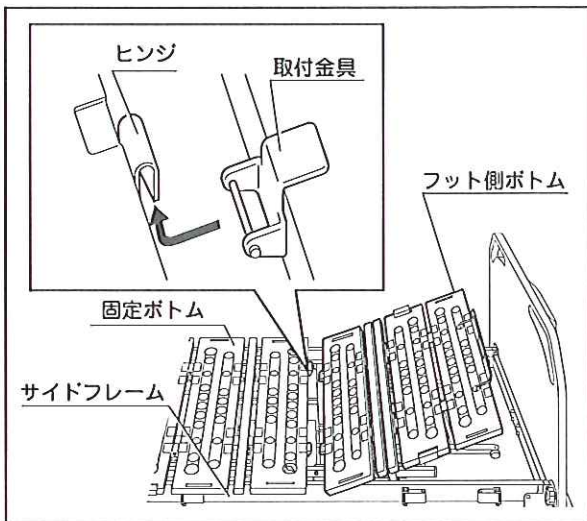
3. フット側ボトムを斜め上に起こして、フット側ボトムの取付金具をヒンジから外す。(2カ所)



4. アクチュエータブラケットの連結ピン(短)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(短)を抜いて(図②)、ジョイントを外す。



5. かかと上げアームをゆっくり下ろし、水平にする。



6. フット側ボトムを斜めに持ち取付金具を固定ボトムのヒンジに引っ掛け、サイドフレームの上に置く。

**お願い**

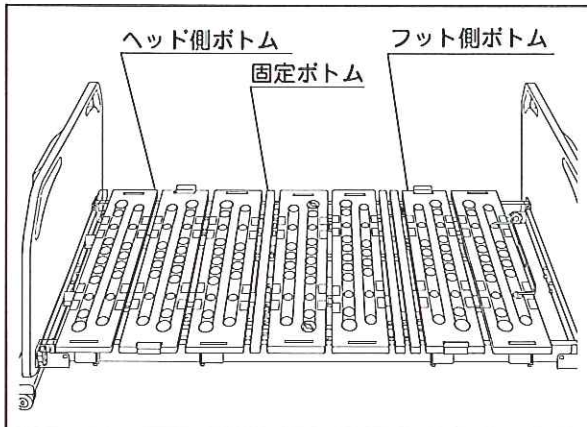
- 作業が終わっても、通常使用の状態に戻すまでは、電源プラグをコンセントから抜いたままにしてください。

## 通常使用への戻しかた

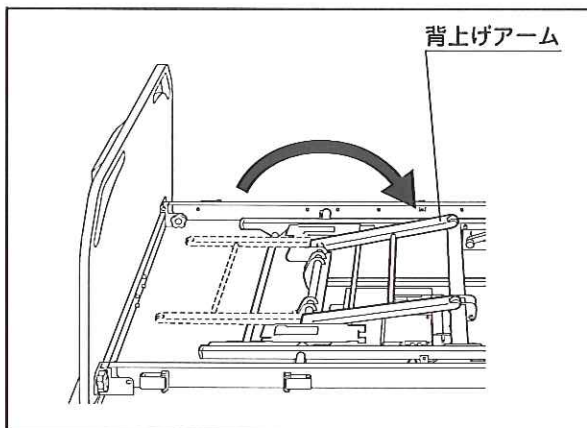
### お願い

- 作業は必ず2人以上で行ってください。
- 作業が終わっても、通常使用の状態に戻すまでは、電源プラグをコンセントから抜いたままにしてください。

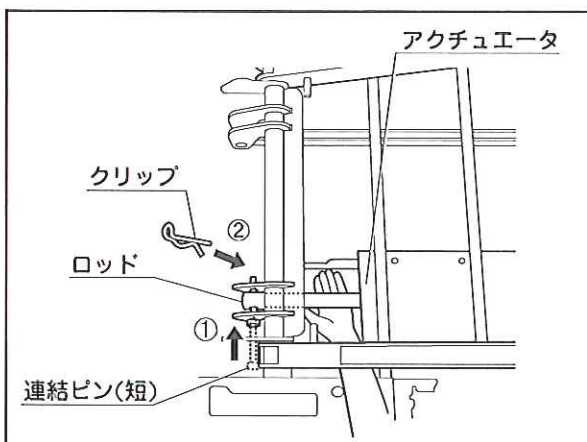
### 1 背・ひざが上がっていた場合



1. 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
2. 「1 背・ひざが上がった状態の場合」の手順3～7（19～20ページ）を参照して、各ボトムを取り外す。

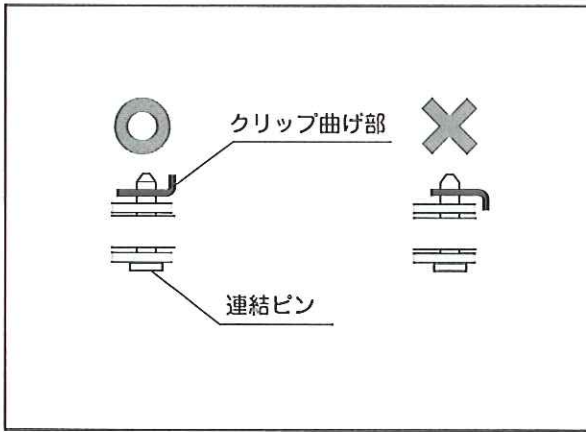


3. 背上げアームをフット側に倒す。

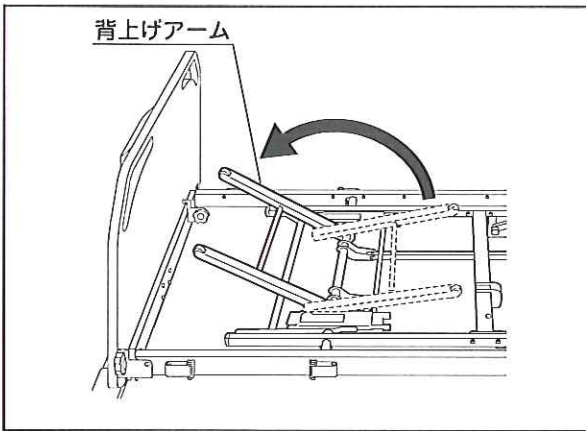


4. 1人がアクチュエータのロッドを持ち上げた状態で、もう1人がアクチュエータのロッドに連結ピン(短)を差し込み(図①)、連結ピン(短)にクリップを差し込む(図②)。





※ クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向（外側）に向けてください。



5. 背上げアームをヘッド側に倒す。

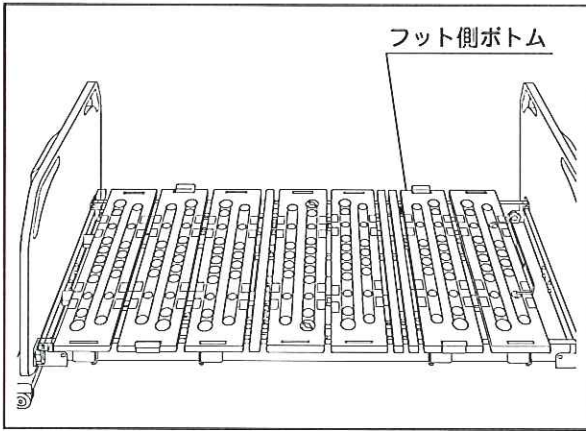
6. 電源プラグをコンセントに差し込む。

7. リモコンの背・ひざ下げボタンを押して、上がった状態の背・ひざを下げる。

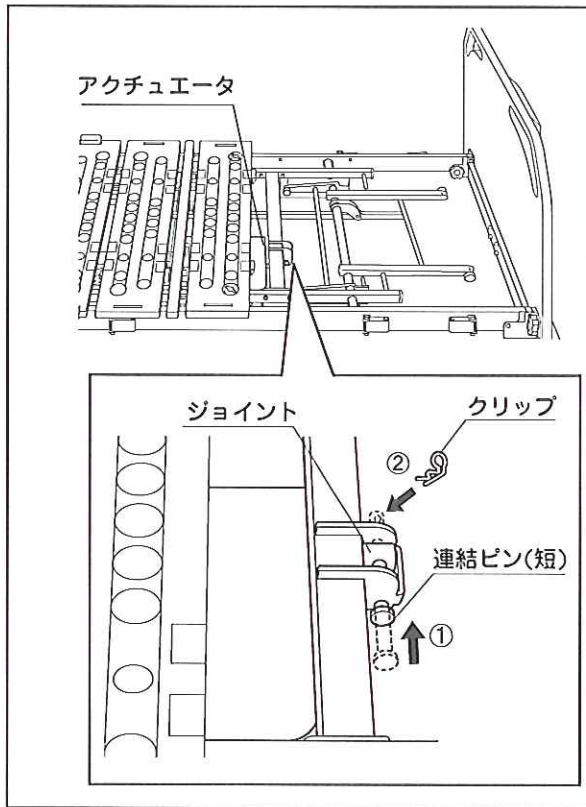
8. 「**1**背・ひざが上がった状態の場合」の手順12～18（21～23ページ）を参照して、各ボトムを取り付ける。

9. 「通常使用へ戻した後の動作確認」を参照して、動作を確認する。（30ページ）

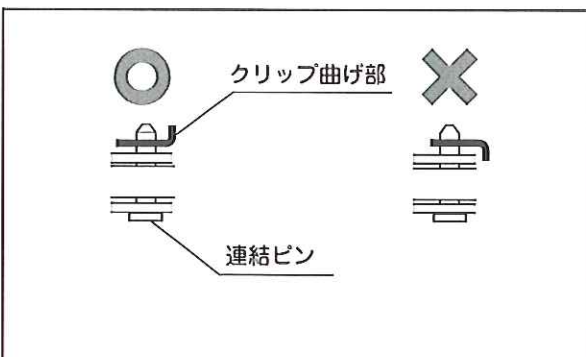
## 2 かか上がっていた場合



1. 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
2. 「2 かか上がった状態の場合」の手順3 (24ページ) を参照して、フット側ボトムを取り外す。



3. アクチュエータのジョイントに連結ピン(短)を差し込み(図①)、連結ピン(短)にクリップを差し込む(図②)。

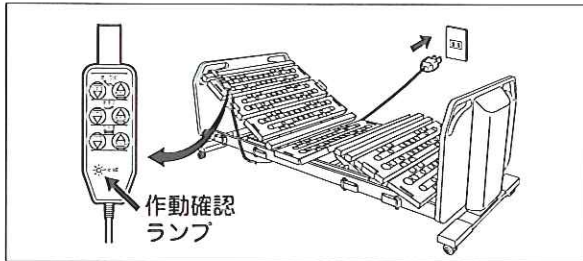


※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向(外側)に向けてください。

4. 電源プラグをコンセントに差し込む。
5. リモコンのかかと下げボタンを押して、上がった状態のかかと上げアームを下げる。
6. 「かか上が上がった状態の場合」の手順6（25ページ）を参照して、フット側ボトムを取り付ける。
7. 「通常使用へ戻した後の動作確認」を参照して、動作を確認する。（30ページ）

## 通常使用への戻した後の動作確認

通常使用に戻した後は、必ず次の動作確認をしてから、寝られる方をベッドに移してください。



リモコンの各ボタンを押して、最低から最高まで作動させ、周囲の突起物（家具など）に当たらないことを確認する。

各ボタン：「背・ひざ」の上げ下げ  
「かかと」の上げ下げ  
「高さ」の上げ下げ

